

# がん患者主体の情報センター実現へ向けて

がん患者団体支援機構事務局長

**松本 敏**

## 最

近、がん患者会の活動に関わるなかで、よく「がん」との

関係を聞かれることがあります。私自身、がんではありませんし、家族ががんというわけでもありません。ただ、私にとつて一番たいせつな人の一人が「がん」と闘っています。その人は、いつも何かを目指しながら、「がん」と闘っています。私がその人と初めて会ったのは、今年の4月23日です。

肝がん再発予防薬に関する医師主導治験をきっかけとして出会い、その日から私も実施に向けたお手伝いを始めました。

そして2か月後、6月24日には日本では第1号となる医師主導治験の治験届を提出しました。今年の5月28日に大阪のNHKホールで開催された第1回がん患者大集会の企画が始まったのは、昨年9月頃だったと思います。準備の段階から関わりましたが、途中、規模的にも内容的にもどんどん大きなものに、ごくごく自然と膨れ上がっていききましたが、

不思議なくらい違和感も不安もありませんでした。当日の超満員の参加者と、その熱気が今でも忘れられません。その後、大集会でできた患者団体ネットワークの継続的な発展と、大会アピールである患者主体の情報センター実現に向けて、9月3日にはがん患者団体の連合体であるがん患者団体支援機構を設立しました。現在、約40団体のがん患者団体

にご参加いただき、日本のがん医療環境改善に向けた原動力としての地盤が固まりつつあることを感じます（がん患者団体支援機構では参加頂けるがん患者団体を募集中です）。

一つの出会いかからこのような活動をお手伝いさせていただくようになり、いくつかの日付が思い出として残りました。そして、その人は今も『患者主体のがん情報センター実現』を目指しながら、『がん』と闘っています。私は、これからも思い出の日々を増やしていけることを心から願い、信じながら活動をお手伝いしていきます。



がん患者団体支援機構事務局長・松本敏氏

### 【がん患者団体支援機構】

がん患者団体支援機構は「支援」「情報」「総意集約」の3つをキーワードとして設立された、全国のがん患者団体の連合体組織（現在、NPO申請中）。現在、参加可能な全国のがん患者団体を募集中。参加申込、詳細については下記まで。

〒556-0022  
大阪市浪速区桜川1-4-8-303  
(株) 侍  
TEL 06-6561-8737  
FAX 06-4392-0074  
E-mail horiuchi@samrai.co.jp